

## 米国関税の概要

○相互関税: 日本24%(4月9日から)

①90日間停止(4/10朝発表)

②現在は10%発動中(4/5~)

○品目別 : 自動車(25%追加/4月3日から)、自動車部品(25%追加/5月3日に)

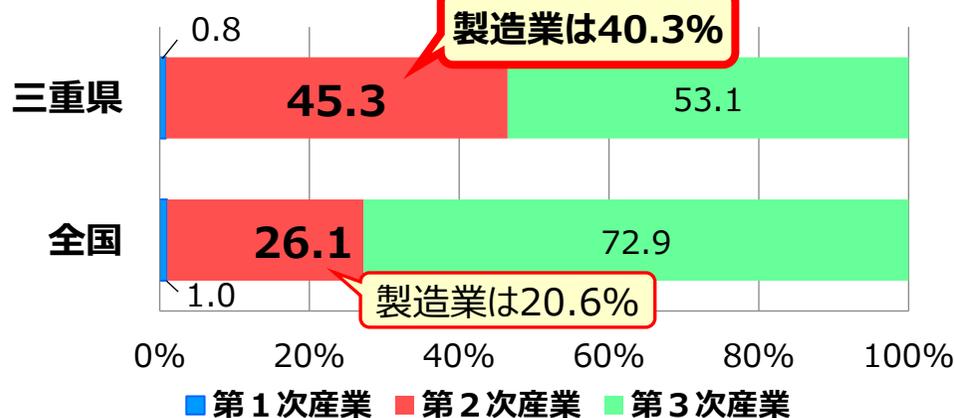
## 三重県の産業構造

事業所数 72,261事業所

従業者数 798,103人

出典：総務省・経済産業省  
「令和3年経済センサス-活動調査」

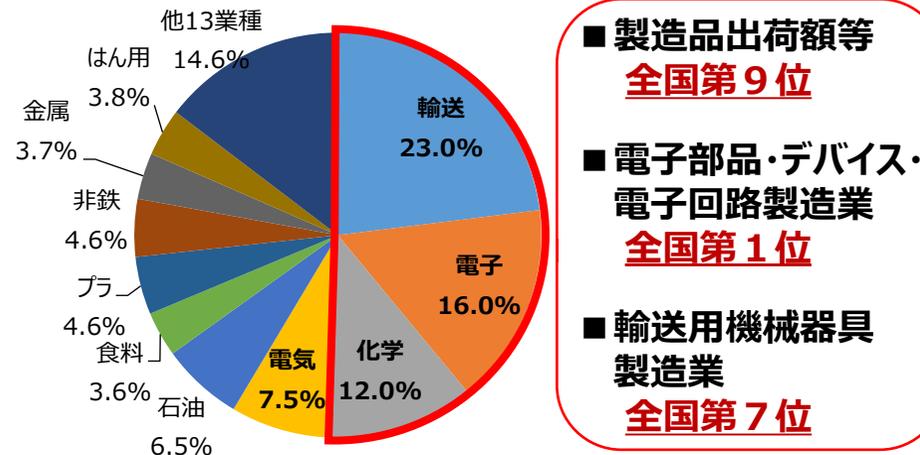
### 総生産の構成比（名目）



出典：三重県「令和3年度三重県民経済計算」  
内閣府「2021年度国民経済計算」

### 製造品出荷額等の構成比

製造品出荷額等 **11兆8,668億円**



出典：総務省・経済産業省「2023年経済構造実態調査」

全国と比べ、第2次産業の割合が高く、特に製造業(自動車関連、半導体等)の占める割合が高い

# 1. 県内産業の状況（農林水産部）

## 農産物及び水産物の産出額

※農林水産統計より

(億円)

農業産出額（令和5年） 【総額 1,218億円】



海面漁業・養殖漁業産出額（令和4年） 【総額 380億円】



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

## 農林水産物の令和6年の輸出状況

※三重県調べ

品目	米	茶	柑橘	牛肉	丸太	水産物
輸出量	513t	4.6 t	28.3 t	32.5t (187頭)	101m <sup>3</sup> (R 4)	150 t (R 5)
主な輸出先	UAE、EU	ベトナム、UAE アゼルバイジャン EU	タイ、香港	シンガポール マレーシア タイ、ベトナム 台湾、香港 UAE、 <b>米国</b> 、EU	台湾	台湾、香港 シンガポール タイ
【参考】	主食用生産量 118,800 t (R6)	荒茶生産量 5,220 t (R5)	みかん収穫量 14,600 t (R5)	飼養頭数 27,700頭 (R6.2)	素材生産量 452千m <sup>3</sup> (R5)	総生産量 71,380 t (R5)

県で把握している  
米国への輸出品目

牛肉

2t  
(35頭)

## 2. 県の対応状況

### 1. 経営相談窓口の設置（声を聞く）

「**米国による関税措置の影響に関する経営相談窓口**」を4月4日に設置しました

#### 中小企業者等向け

##### 対象者

県内の中小企業・小規模企業

##### 相談窓口

雇用経済部中小企業・サービス産業振興課  
金融支援班

所在地 津市広明町13番地 県庁8階  
電話 059-224-2447

#### 農業者向け

##### 対象者

県内の農業者

##### 相談窓口

農林水産部担い手支援課経営体支援班

所在地 津市広明町13番地 県庁6階  
電話 059-224-2133

#### 対応時間（共通）

開庁日の午前8時30分から午後5時15分まで

#### 対応内容（共通）

経営安定や資金繰りに関する相談／各種融資制度の案内 等

### 2. 県内事業者等への聴き取り（声を拾う）

関税措置による影響を調査するため、**県内事業者や関係団体等への聴き取りを開始**

→ 米国関税の影響を把握し、必要な対策を実施することが重要（経済対策や国への要望等）